

エモチケ

思い出を未来に残すためのチケットプラットフォーム

表現駆動コース チームえも
市川 見玉 榊原 田村 高橋 古川
拓 啓 岡 流 礼 達 岡 台 実 来 作 平

チームえもとは？

デジタル化が進む現代では、あらゆるものが効率化・便利化しています。しかしその過程で、それまで存在していた副次的な価値は失われてしまっています。その中には思いやりや感謝など人間的な価値も多く存在します。そのような価値が無くても便利なことには変わりはありませんが、私たちの生活は非人間的になってしまいます。チームえもは、そのような価値を「エモい」価値と定義し、「エモい」価値を未来へ引き継いでいくために活動しています。エモい価値を未来へ残すことで、未来でも僕らの生活を人間的に保つことができると考えています。



チケットが失った価値

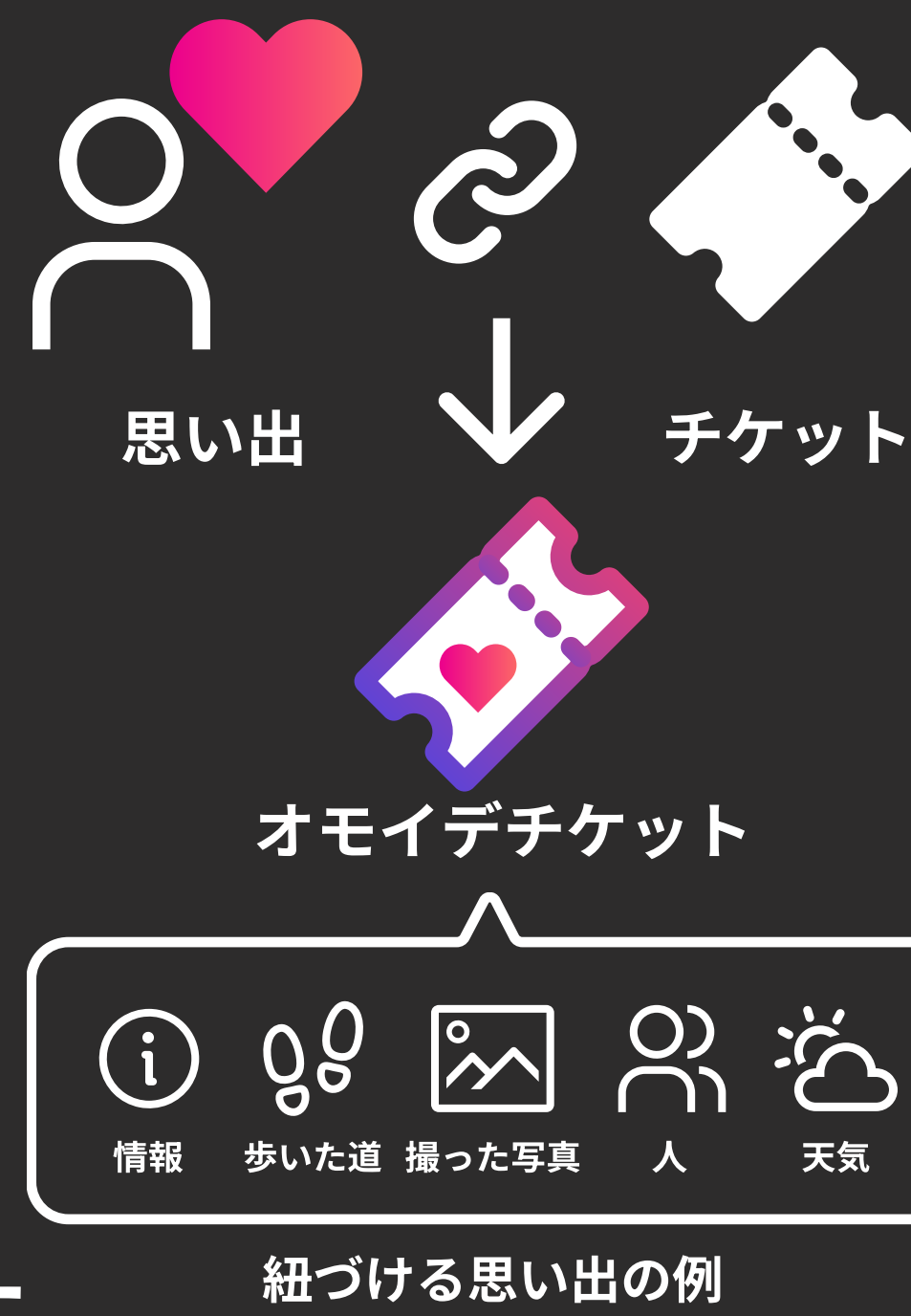
イベントや美術館などのチケットは、チケットを購入し利用した後も、思い出のものとして価値を發揮します。チケットを捨てずに引き出しの中などにしまっているという人も多いのでは無いでしょうか。しかし、電子チケットになったことでより便利になった反面、思い出のものとして残るといった副次的な価値は失われてしまいました。私たちは、チケットの失われた「エモい」価値を再び取り戻し、未来にその価値を残していきたいと思いました。



エモチケは、思い出を市場に出し、ユーザー間で保有し合うことで思い出を未来に残していくプラットフォームです。

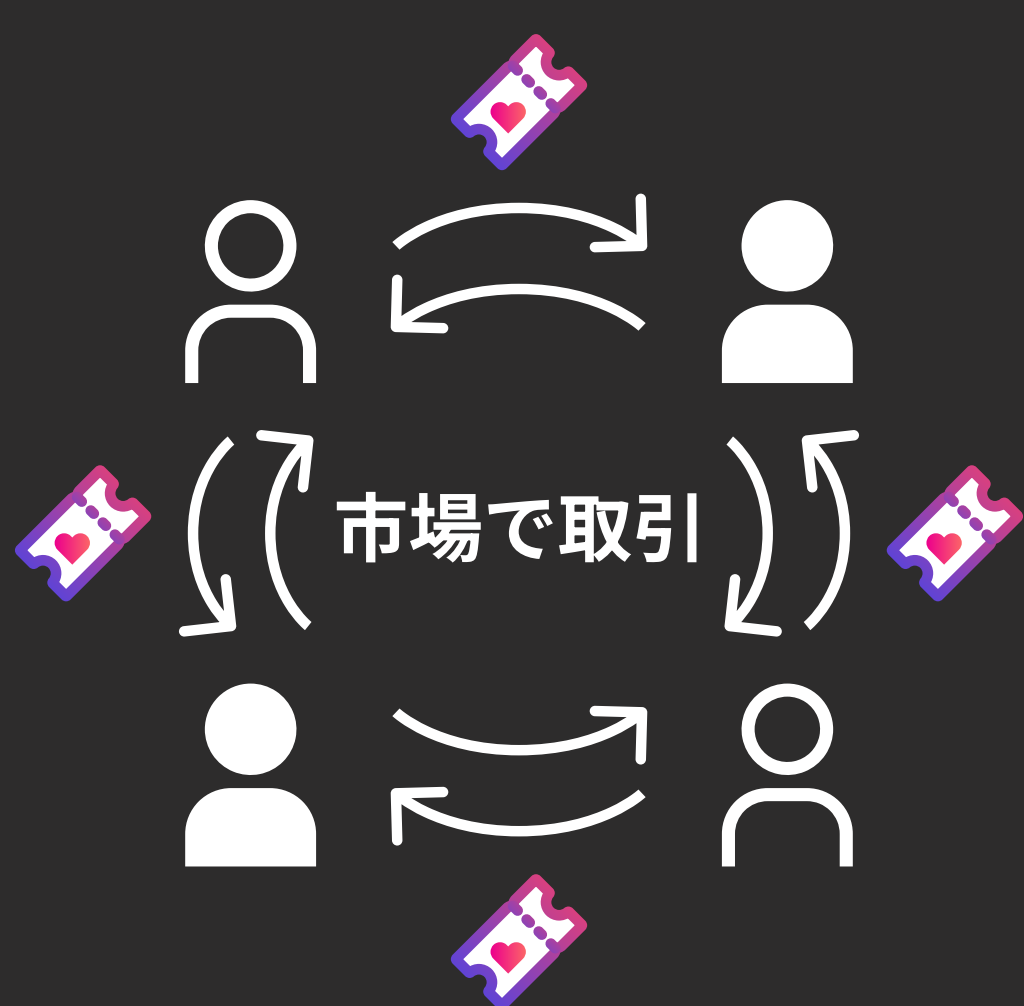
エモチケとは？

エモチケは、チケットに思い出を紐付けて、さらにそのチケットを NFT 化してその思い出の所有権を市場へ流通させることによって、思い出を未来に残していくことを提案するチケットプラットフォームです。



チケットを思い出に紐づける

エモチケでは、使用した電子チケットと思い出に関する情報を紐づけることで「オモイデチケット」という NFT を作成します。電子チケットに思い出を紐づけることで、電子チケットが失ってしまった「思い出のものになる」という価値を付与し、さらにチケットを NFT 化することでデジタルデータを思い出として保有する体験を提供します。



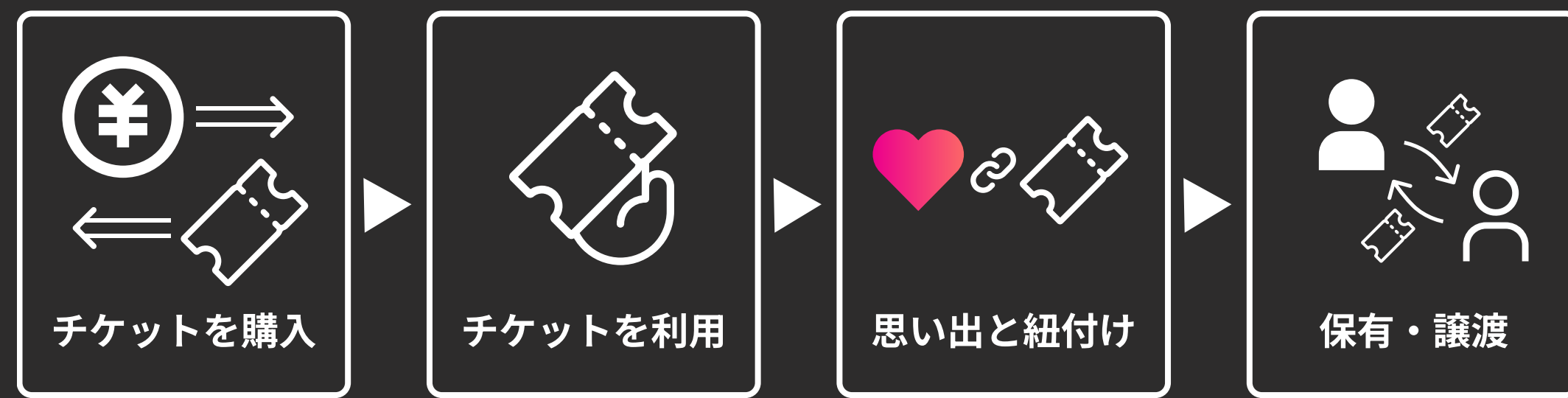
オモイデチケットを市場に出す

さらに、ユーザーが作成したオモイデチケットはマーケットへ売りに出すことができるため、ユーザー同士で思い出を取引することができます。それによって、他の人のオモイデチケットを「思い出のもの」として保有することができます。エモチケは、思い出の紐づいた NFT であるオモイデチケットを市場で取引することで、「思い出を相互に取引する」という新たな体験を提供します。この新たな体験によって、エモチケは思い出の新しい形を提供し、思い出を市場に出すことで、ユーザー間で保有し合うことで未来に価値を残していくことを提案します。

オモイデチケットの取引 = 「思い出」を相互に保有

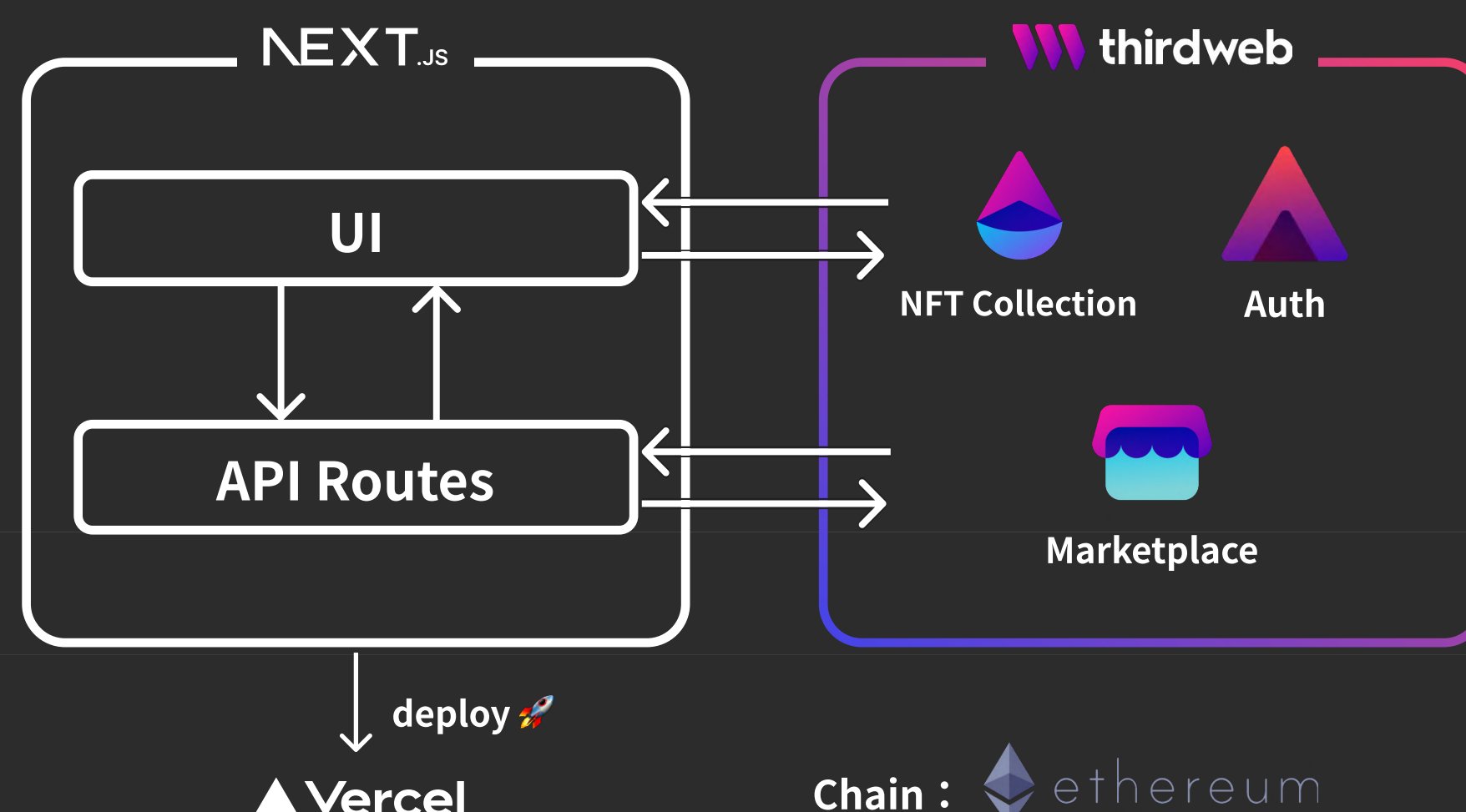
エモチケの利用フロー

- 既存のチケットプラットフォームと同様に、チケットを購入したのちにイベントなどへの入場時にチケットを利用します。
- 利用後に、そのときにできた思い出の情報をチケットと紐づけることができます。
- チケットに思い出を紐づけると、オモイデチケットという NFT が作成され、思い出のものとして保有することができます。
- オモイデチケットは自分の手元に保管しておいたり、マーケットへ売りに出したりすることもできます。また、他の人が作成したオモイデチケットを購入することもできます。



技術構成

フロントエンドに Next.js を採用し、NFT 周辺機能の実装には thirdweb を利用しました。thirdweb は Contract や SDK など web3 の機能をアプリケーションに組み込むことができる開発フレームワークで、Wallet 認証や NFT の mint などの機能を実装する際に利用しています。



NFT

ブロックチェーン技術によって記録される一意で代替不可能なデータ単位。画像などのデジタルデータに固有の価値を付与することができる。デジタルアートを NFT 化した NFT アートなどの用途で利用されている。

エモチケの思想

「思い出を売り買いする」と聞くと、「お金を稼ぐことが目的なのか?」「思い出を大切にしようとしていないのではないのか?」と思うのではないのでしょうか。しかし、エモチケはそうではありません。エモチケは売り買いを目的にしているのではなく、思い出を流通させることで思い出を持つ未来に思い出を残していくことを目的としています。また、下のユースケースに示すようにエモチケによって思い出の新たな形や楽しみ方、価値が生まれるのではないかと考えています。

ユースケース例

思い出の相互保有

友達や恋人など一緒に行った人とオモイデチケットを交換して、相互に思い出を保有することができます。

故人の思い出が残る

思い出は本人が死んでしまうと無くなってしまいますが、エモチケではオモイデチケットとして思い出を保有し、市場に出すことによってその人の思い出を残すことができます。また、カジュアルな形見のように思い出を持つこともできます。

他者による価値評価

思い出を取引することで、買い手からの思い出の価値評価が得られ、思い出に対して新たな視点から価値を知ることができます。

Try Now! →

デモサイトを公開中!

<https://emotike.vercel.app>

